



凜然と

本校の教育目標

未来を見つめ、より高きを志向する生徒

- 一、賢く 創造力豊かな生徒
- 一、豊かに 豊かな心を持ち、感動できる生徒
- 一、強く 自ら考え、正しく実行できる生徒
- 一、逞しく 身体をきたえ、逞しく成長する生徒

今年度の重点教育目標

夢と希望を抱き 志高く未来を切り拓く生徒の育成
 ～よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力の育成～

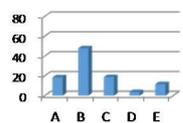
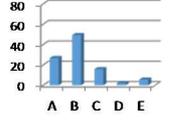
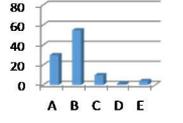
令和2年度 学校評価アンケート結果

今年度の学校教育についての保護者アンケートを配布させていただいたところ、生徒のより良い成長のための貴重な意見と評価をいただきました。昨年度末から続いている新型コロナウイルス感染症の影響をまともに受け、4月当初から保護者・地域との接触を制限せざるを得なく、そのまま6月まで臨時休校となりました。

生徒の発表の場も失われ、活動の場をお見せすることもままならない状況での学校評価でした。「よく分からない」という意見もありましたが、今後もHP等を使用した丁寧な発信を心がけ、教育活動の改善に努めてまいります。

	1年生	2年生	3年生	全校	地域
アンケート回収率	83%	85%	87%	85%	86%

		今年度の学年別及び地域の統計 ※数値はすべて%。地域の%は、地域内のみの平均。下段は全体の平均値。																								
No	項目	評価内容	今年度の全体平均統計				A 十分よい				B 概ねよい				C やや不十分				D 不十分				E わからない			
			1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域
1	重点教育目標	コミュニケーション力の向上と発揮により、「夢と希望を抱き 未来を切り拓く生徒」が育ってきている。		18%	9%	14%	25%	44%	53%	53%	42%	16%	19%	16%	0%	2%	3%	3%	0%	21%	16%	13%	33%			
			16.5%				48.1%				12.8%				1.9%				20.7%							
2	保護者・地域との連携	保護者や地域住民と連携した活動を行っている。		22%	20%	20%	33%	53%	52%	59%	50%	13%	15%	14%	8%	3%	5%	1%	8%	9%	8%	7%	0%			
			23.6%				53.8%				12.6%				4.1%				6.0%							
3	情報提供	適切に情報提供を行っている。		35%	31%	32%	50%	55%	54%	49%	33%	8%	11%	13%	17%	1%	2%	1%	0%	2%	1%	5%	0%			
			37.0%				48.0%				12.0%				1.1%				1.8%							
4	学習指導	生徒が適切な学力を身につけるよう工夫している。		17%	11%	19%		55%	59%	60%		18%	23%	15%		3%	4%	3%		8%	2%	3%				
			15.7%				58.1%				18.7%				3.3%				4.2%							
5	道徳指導	人間としての生き方についての自覚を深め、「豊かな感性」を育むための道徳教育を充実させている。		20%	13%	16%		53%	53%	59%		9%	21%	17%		0%	4%	1%		18%	9%	8%				
			16.3%				54.8%				15.6%				1.6%				11.7%							
6	特別活動	実践的な態度を育む学級活動・生徒会活動・学校行事が行われている。		29%	20%	19%	42%	50%	59%	59%	33%	12%	11%	14%	8%	1%	4%	2%	0%	8%	5%	7%	17%			
			27.6%				50.3%				11.3%				1.7%				9.1%							
7	生徒指導	生徒が生き生きと学校生活を送るため、積極的な生徒指導を行っている。		18%	15%	15%	25%	48%	51%	58%	50%	13%	20%	20%	8%	3%	4%	1%	0%	18%	9%	6%	17%			
			18.3%				51.8%				15.5%				2.2%				12.3%							
8	特別支援教育	生徒の特性に応じた能力が発揮できるよう、きめ細かな指導や支援を充実させる。		20%	15%	17%		43%	42%	56%		10%	20%	15%		3%	7%	1%		25%	15%	11%				
			17.3%				46.8%				14.9%				3.7%				17.2%							

No	評価内容	今年度の全体平均統計	A十分よい				B概ねよい				Cやや不十分				D不十分				Eわからない			
			1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域	1年	2年	3年	地域
9	生徒が将来についての考えを深め、適切な進路選択をするための指導を行っている。		20%	13%	22%		42%	50%	52%		14%	26%	16%		1%	7%	3%		23%	4%	7%	
			18.5%				47.7%				18.7%				3.6%				11.5%			
10	体験を重視した学習を通して自己の生き方を考える力を育む「総合的な学習の時間」を実践している。		26%	24%	25%		47%	55%	59%		10%	14%	11%		3%	3%	1%		14%	4%	5%	
			24.8%				53.7%				11.4%				2.4%				7.6%			
11	生徒の生活・学習環境が整備されている。		26%	19%	21%	42%	51%	56%	57%	33%	14%	17%	16%	17%	3%	4%	1%	0%	6%	4%	5%	8%
			26.9%				49.3%				16.0%				2.2%				5.7%			
12	健康・安全で元気に生活を送る基礎を培う健康・安全教育的充実が図られている。		31%	25%	24%		53%	61%	59%		9%	10%	10%		0%	3%	1%		7%	1%	6%	
			26.8%				57.8%				9.6%				1.3%				4.5%			
13	特色ある学校づくりによる良き校風と豊かな感性を育む活動を充実させている。		30%	24%	24%	42%	52%	58%	60%	50%	7%	12%	13%	8%	2%	3%	0%	0%	10%	3%	3%	0%
			29.9%				54.8%				9.9%				1.2%				4.1%			

◎保護者・地域との連携について…今年度は特に「3密を回避する」「消毒等による行動の制約」により、教育課程における外部との関わり・連携が不十分な部分が多くみられました。そういった中で、学校の状況があまり伝わらずに「回答できない」という意見もみられました。発信の手段として、主にホームページ・学校だよりによって行わせていただきましたが、伝わりにくい部分もあったかと思えます。今後の感染状況を正しく捉え、できるだけ生徒・保護者・地域のとってよりよい方向となるように最善な方向で考えていきたいと考えています。

◎学習指導について…中学校では来年度から新学習指導要領完全実施となり、「主体的に学ぶ力」を育成することが顕著に求められています。そこで、学校では授業の最後に「振り返り」を行い、「次の学びを生活に生かす力」となるように、理解したことを次につなげる授業となるように取り組んでいます。今後も更に学力向上に向けて、授業改善に取り組んでいきます。また、基礎学力定着に向けて、テスト前の放課後学習や長期休業中の学習会をはじめ、随時補足的な学習の機会を設けています。ご家庭でも、積極的に放課後や長期休業中の学習会への参加を促すよう声をいただければ幸いです。なお、各教科では家庭学習の仕方について年度当初に指導を行うほか、生徒が家庭で予習・復習に取り組めるように課題や宿題を出しています。毎日の継続的な家庭学習や、各種テストへの計画的な取り組みで学習内容の定着を図れるよう、ご家庭のご協力もよろしくお

◎進路指導について…「将来何をしたいのか（なりたいのか）を教えることが大切」という忌憚のない意見もいただきました。最も意見と頂戴しました。1年生より職業調べ、今年度はできませんでしたが職業体験、進路学習と段階を経て、学校でも取り組んでいます。ただ単なる進学指導にとどまらず、生徒が自分の将来について真剣に考える機会を今後も様々な形で増やしていこうと考えています。

◎生徒指導について…今年度は春先の休校期間や共に学び合う活動の減少により、人とのつながりを伴う場面が例年より極端に減少しました。そこで、お互いを知る場面の少なさから、友人間での意思疎通がうまく行かずトラブルになる件数が増えたと感じています。そこで大切なことが「普段との違いを表情などから感じ取る」と考えています。そのために、学校でも休み時間も教師が多く生徒に接することを心がけています。ぜひ、ご家庭や地域でも今日あった出来事、普段の様子を温かく見守り、声をかけていただきたいと思います。

◎教育環境について…校舎の老朽化による汚れやトイレについて改善してほしいとの声をいただいています。学校としても市への要望をあげ、業務技師さんの力も借りながら破損箇所の補修も随時行っているところです。なお、トイレについては改修工事が決定しており、今後市内小中学校で輪番に工事が行われる予定です。プレハブ校舎の寒暖差については、現在設置されている扇風機の他にもう一台各教室に扇風機を設置しました。今後も更に環境改善できるよう取り組んでいきます。コロナ対策としてのアルコール消毒についても意見をいただきました。現在は、主に共有物（手すり・蛇口・ドアノブ等）の消毒を毎日行っています。その他、手指については手洗いが最善策で、「6つの場面での手洗いの推進」を行っている所です。今後も、感染状況の変化を捉え生徒の安心・安全を第一に取り組んでいきます。

◎特色ある学校づくりについて…地域・保護者共に「あいさつ」の良さについてのお褒めの記述をいただきました。「あいさつ」は、相手との会話のきっかけとなり、自己有用感にもつながります。今後も学校全体として雰囲気の良い学校生活となるよう、更なる成長の1つとして取り組みを続けていきます。また、コロナ禍ではありますが、数少ない行事（体育祭）や授業以外での取り組みから生れる話合いなど、目標を共有する取り組みによる生徒の成長について、多くの記述をいただきました。1つの目標に向かって人とのつながりを大切にし、感動を共有させ、1人の力が同じ方向を向くことで大きな力となることを感じられるよう取り組んでいきます。